

微粒化 第13巻41号

2004年3月

目次

巻頭言

学会を見直そう 徳岡直静 1

研究論文

多孔プレート型ノズルの微粒化機構に関する一考察
. 鈴木孝司, 谷 泰臣, 徳富 寛 3

微小重力下における単一液滴の消炎現象に関する数値解析
. 石本 淳, 工藤 崇, 伊藤昭彦, Kozo SAITO, Vedha NAYAGAM 15

解説

提案：連載講座「微粒化実験法（仮称）」の開講について
. 鈴木孝司, 天谷賢児, 稲村隆夫 23

液体微粒化の写真観察の基礎 鈴木孝司, 上野典彦 24

Electrostatic Spray and Atomization for Agricultural Applications
. G. N. Laryea and S. Y. No 33

会告

2003年度事業報告 告 2	Particle Characterization” 告 11
2004年度事業計画 告 3	ナノスプレー研究委員会参加委員の募集 告 15
2004年度予算計画 告 4	会則・細則 告 16
第8回アジア微粒化会議および第12回微粒化シンポジウム実施報告 告 5	入会案内 告 18
「微粒化シンポジウム優秀講演賞」決定報告 告 6	維持会員入会案内 告 19
「写真コンテスト特選」決定報告 告 7	入会申込書 告 22
第12回微粒化フォーラム参加者募集 告 8	維持会員入会申込書 告 23
論文募集 ”9th Annual Conference on Liquid Atomization and Spray Systems-Asia” 告 10	会員名簿の訂正と変更届 告 24
論文募集 ”7th International Congress on Optical	投稿規定 告 25
	執筆要綱 告 27
	原稿割付見本 告 30
	原稿表紙 告 33

表紙説明

円柱状の突起にディーゼル噴霧を衝突させると、平板に衝突させた場合よりも、突起に衝突させた方が噴霧厚さが厚く、衝突後の半径方向への成長が遅いことが確認できる。これは、衝突後の噴霧の上下からの空気導入が行われるためと考えられる。実際のエンジン内にこのような突起を設ければ、燃焼改善がはかれるかも知れない。

群馬大学工学部・若林千裕氏, 斎藤正浩先生, 天谷賢児先生, 新井雅隆先生提供